

29. 横紋筋融解症による急性腎障害の発症の危険因子に関する検討

研究の概要

横紋筋融解症は、薬剤や外傷による筋肉の挫滅などで起こり、急性腎障害を引き起こす疾患のひとつです。横紋筋融解時の急性腎障害の発症の危険因子は脱水、敗血症、アシドーシスなどと言われていています。また血液検査のCK(クレアチンキナーゼ)値が20000IU/L以下では急性腎障害の発症の危険性は低いと言われていています。

研究の目的と方法

本研究の目的は、当院でこれまで横紋筋融解を発症(CK値10000IU/L以下)した患者様の実態を調査し、今後の治療の改善を検討するために行われます。

本研究の参加について

本研究へ参加されたくない場合は、データ登録を拒否して頂くことができます。その場合は、研究責任者へご連絡ください。なお、登録を拒否されたことで、日常診療等で患者さまが不利益を被ることは一切ございません。

調査する内容

年齢、性別、横紋筋融解を引き起こした原因、最大CK値、慢性腎臓病の有無、高カリウム血症の有無、最低pH、敗血症の有無、昇圧剤使用の有無、炭酸水素ナトリウム使用の有無、転帰(急性腎障害発症の有無、透析治療の有無、退院時死亡の有無)について調査を行います。氏名・住所・生年月日などの個人情報を含みません。

対象となる患者さんの利益・不利益

本研究は、患者さまのデータを電子カルテ内のデータベースから情報を抽出し、調査するのみですので、対象となる患者さまに利益及び不利益はありません。データ抽出後、解析を行う際に患者IDなどの個人情報は削除しますが、ファイル等はデータの漏洩がないよう十分注意して取り扱います。

調査期間

2017年1月1日から2018年12月31日に当院で横紋筋融解を発症した患者さまの調査を行います。

研究成果の発表

調査した患者さまのデータは、集団として分析し、学会や論文で発表します。患者IDなどの個人情報は削除された状態で分析しますので、個人が特定されることはあ

りません。

研究代表者

救命救急科 原田正公

当院における研究責任者

救命救急科 原田正公

問い合わせ先

救命救急科 原田正公

TEL: 096-353-6501